



平成 27 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 **オーデリック株式会社**  
代表者名 代表取締役社長 伊 藤 雅 人  
(JASDAQ・コード番号 6889)  
問合せ先 取締役経営本部長 河 井 隆  
(TEL. 03-3332-1111)

## 中期経営計画策定のお知らせ

この度、当社グループでは、2016 年 3 月期を初年度とする中期 3 ヶ年経営計画 2015-2017 を策定いたしましたので、お知らせいたします。

当社グループにおきましては、事業環境の変化等に対応すべく、ローリング方式により中期経営計画を毎年度改定することとしております。

昨年策定いたしました中期 3 ヶ年経営計画 2014-2016 において、2015 年 3 月期では消費税増税後の反動減で住宅着工の減少を織り込んだ上で、非住宅照明器具分野への注力により 2017 年 3 月期で売上高 400 億円を達成する計画を立て、取り組んでまいりました。

2015 年 3 月期の業績は、想定以上の新設住宅着工戸数減の影響もあり計画達成を果たすことができませんでしたが、改めて 2017 年 3 月期に 400 億円を達成、その後も増収を継続させる計画を策定いたしました。

記

### **1. 基本方針**

住宅照明分野のシェア拡大を進めるとともに、継続的成長に向け、店舗・商業施設を中心とした非住宅照明分野、海外への展開を強化いたします。

### **2. 成長戦略**

#### **① 住宅照明分野：ストック需要の獲得とスマート化への対応**

消費税率引き上げの反動減で大きく減少した 2014 年度の新設住宅着工戸数は、2015 年度では若干の増加が見込まれるものの、長期的には減少傾向にて推移するものと予想しております。こうした中であっても、住宅照明分野において売上を維持・拡大すべく、住宅リフォームやマンションリニューアルなど、拡大が期待されるストック需要に対応する L E

D照明製品ラインナップの充実を強めてまいります。

また、今後加速するスマート化に対応すべく、照明制御機能を搭載した照明器具開発、提案活動をさらに進めてまいります。

## ② 非住宅照明分野：店舗・商業施設向けほか幅広い用途に向けたラインナップの拡充

現時点において、当社グループの売上に占める非住宅向け照明器具の比率は約 3 割にとどまっておりますが、飲食・物販等の店舗や商業施設など商空間向けLED照明器具カタログ「OS (オーエス) カタログ」の品揃えをますます充実させるとともに、オフィスや工場、屋外など幅広い用途に向けたLED照明新製品を開発し、堅調な需要が見込まれる非住宅分野での案件獲得に取り組んでまいります。

## ③ 海外への展開加速

2013 年度以降、ASEAN を中心としたアジア各国に向け、顧客開拓、案件獲得に取り組んでおりますが、今もって海外売上比率は1%にも満たない状況であります。

国際認証を取得した Made in Japan の高品質LED照明器具により、アジアや中東地域など、海外での売上拡大に向けた取り組みを加速してまいります。

## 3. 業績目標

連結業績目標は以下のとおりです。

(百万円)

	2016 年 3 月期	2017 年 3 月期	2018 年 3 月期
売上高	37,000	40,000	43,000
営業利益	4,700	5,300	6,200
当期純利益	2,850	3,200	3,800

### 【本資料に関する注記事項】

本資料には、当社グループの計画、数値目標などが含まれておりますが、これらは現時点での予測であります。実際の業績等は様々なリスクや不確定要素により、大きく異なる可能性があることをご留意ください。

以 上